

令和5年度 事務事業評価シート（1）

[令和4年度事務事業]

一般会計		事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	バス運行事業（路線バス網再編等対策補助事業）	事業番号	017-020
担当部署名	建築都市 局 交通 部	公共交通担当	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くなやかな都市基盤 ～Resilient～	施策	(2) 都市インフラや公共施設の最適化・老朽化対策と交通ネットワークの構築	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	⑤生活基盤としての公共交通の維持確保			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—			
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—	
		有・無	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.2		
		有	取組	東西交通の整備など交通ネットワークの機能強化				
		有・無	指標名	—				
		無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画	—						
3	事業開始年度	平成 18 年度	点検対象年度	令和 7 年度				
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市路線バス網再編等対策補助金交付要綱						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民、路線バス利用者（令和5年度延べ年間利用者数目標値）	対象数	136,000	単位	人	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	利用者の減少等に伴いバス事業者から退出意向のあったバス路線のなかで、市民の日常生活に必要な不可欠な路線について、市が運行経費の一部を補助することで維持確保を図る					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	補助要件に該当するバス路線について、運行経費の一部を補助（畑鉢ヶ峯線（2系統）、美木多線（1系統））					
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	—					
※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		—					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	南海バス株式会社					
10	公民連携・協働事業	—					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		目標	目標 点検対象年度	
	補助対象区間の年間延べ利用者数	人	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度	
			目標値	69,540	130,000	136,000	140,000
			実績値	56,883	133,730		
	達成率	82%	103%				
当該指標を選定した理由		バス利用者数が増加するほど、バス路線の維持に寄与するため。					
目標値の設定根拠・算出方法		令和4年度実績の+1%（当補助事業の基となる国の計画では対象路線において年間収支1%の増加を目標としているため）					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標		
	平日1日あたりの運行回数 (往復合わせる)	回	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
			目標値	40	54	54	
			実績値	40	54		
	達成率	100%	100%				
当該指標を選定した理由		運行回数を維持することにより、バスの利用促進を図るため。					
目標値の設定根拠・算出方法		現行の平日運行回数。但し、令和4年度から補助路線を1系統追加（既存40回+新規14回）					

令和5年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	バス運行事業（路線バス網再編等対策補助事業）	事業番号	017-020
-------	------------------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度	
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算	
事業費 (a)	13,966	16,036	21,280	21,534	23,762	
13 財源内訳	国支出金		0	0	0	
	府支出金		0	0	0	
	市債		0	0	0	
	その他 ()		0	0	0	
	受益者負担金(使用料、手数料等)			0	0	0
	一般財源	13,966	16,036	21,280	21,534	23,762
14 人件費 (b)	2,460	2,460	2,460	2,460	1,944	
15 年間経費(c)=(a)+(b)	16,426	18,496	23,740	23,994	25,706	

事業費の内訳

（単位：千円）

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
					R4	R5		
16 事業費内訳	路線バス網再編等対策補助金	R4 決算	21,534	21,534		R4	決算	
		R5 予算	23,762	23,762		R5	予算	
		R4 決算				R4	決算	
		R5 予算				R5	予算	
		R4 決算				R4	決算	
		R5 予算				R5	予算	
		R4 決算				R4	決算	
		R5 予算				R5	予算	

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和3年度	令和4年度
① 補助対象区間の年間利用者数	人	56,883	133,730
② 上記①にかかる年間経費	千円	18,496	23,994
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	325	179
備考（算出についての説明等）			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	令和4年度から補助対象系統が1系統増加したことにより、利用者数及び年間経費が増加しているため、令和3年度と単純に比較はできないが、令和4年度は緊急事態宣言等の外出規制がなかったこと等により、利用者数が大幅に増加したため、前年度より利用者一人当たりの経費は減少した。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	退出意向のあったバス路線に対し本事業を実施することで、通学・通院等で当該バス路線を必要とする利用者の移動環境の維持確保を図った。
----	--